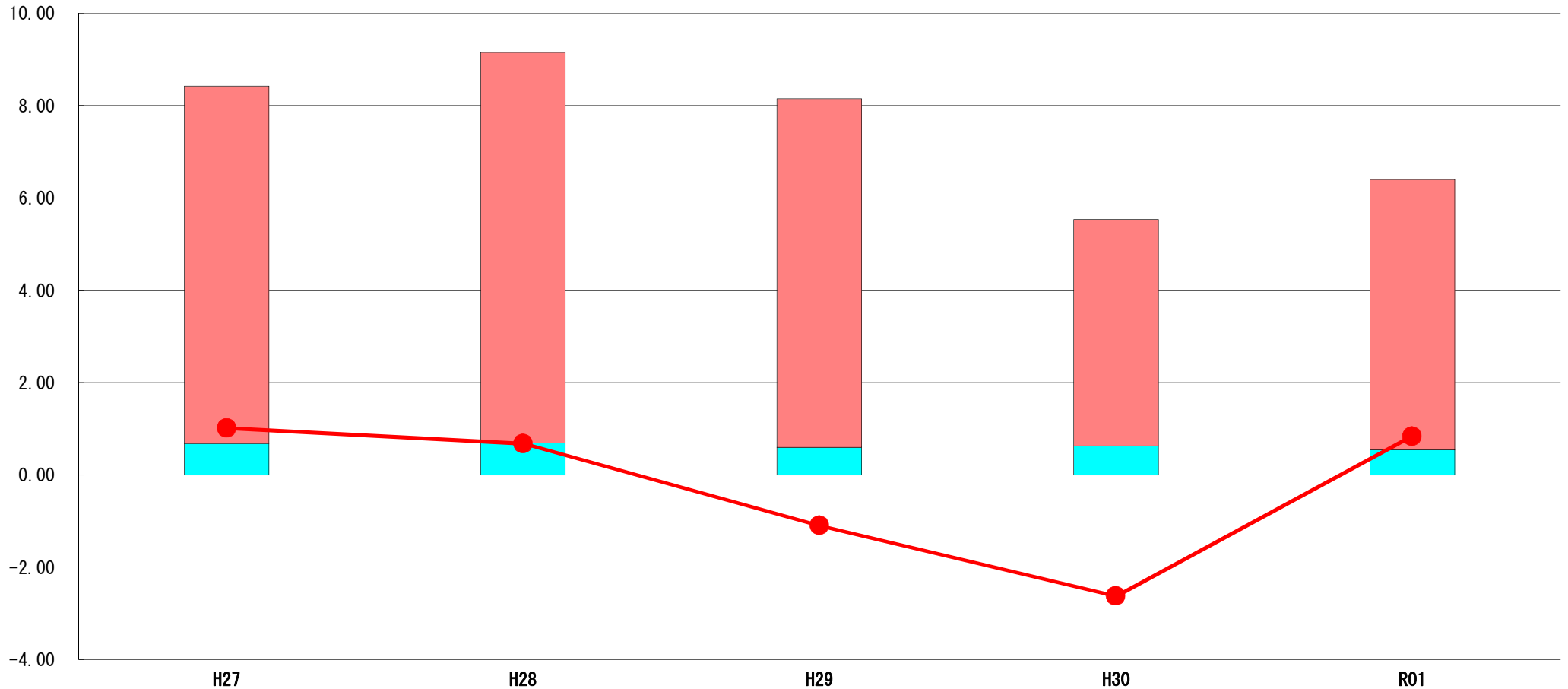


# (7) 実質収支比率等に係る経年分析（都道府県）




令和元年度

愛媛県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H27	H28	H29	H30	R01
 財政調整基金残高		7.75	8.46	7.55	4.90	5.86
 実質収支額		0.68	0.69	0.60	0.63	0.54
 実質単年度収支		1.01	0.68	▲ 1.10	▲ 2.63	0.84

## 分析欄

歳入面では国庫支出金が増加する一方、繰入金や県債の減により減少し、歳出面では人件費等が減少したものの、社会保障関係経費や西日本豪雨災害対応の経費の増により増加した。その結果、実質収支は前年度より減少したが、財政調整基金に前年度決算剰余金の一部を積み立てたことに加え、取崩しを全額中止したため、実質単年度収支は黒字になった。

また、財政健全化基本方針（H23～R4）に基づき財政健全化の取組みを進める中で、財政調整基金を含む財源対策用基金残高については、平成30年度の西日本豪雨災害対応により352億円まで減少したものの、特別交付税など、国からの財源措置等により、令和元年度末残高は384億円まで還元された。